

## 学長のコラム

### 原口さんの卒業を祝す

医学検査学科の原口彩史里さんは、先天性の重度聴覚障害で、補聴器を使っても、言葉を聞き取ることができません。5年前、本学への受験・入学に際して、保護者を交えて本人との相談を繰り返した結果、小野前学長が、学長直属の「障害学生支援室」を設置して、組織的に支援することを決定しました。その後の対応として、一人暮らしをするための生活支援に関する情報提供、聴覚障害に関連する資料コーナーの設置、講義時の教育的配慮や授業の工夫に関する啓発 DVD の回覧、「聴覚障害学生サポートについて」と題したリーフレットの全教職員への配付と講義実施上の協力依頼、FD 研修会の実施、パソコンノートテーカーの養成講座の受講生募集と実施、ピアサポート、実技指導におけるチュードントアシスタントや実習指導員（非常勤）の配置、字幕付き操作ビデオの作成、口頭説明の文書化、専用のモニター付き顕微鏡の購入、学外実習における実習施設との綿密な打ち合わせと情報共有、SG 担任との毎日の電子メール交信などを行って、学外実習もクリアしました。卒業式で、原口さんを紹介し、偉業を讃えたのち、本人と保護者の隣席のもと、パソコン要約筆記のボランティアの皆さんに、感謝状を贈呈する会を持たせていただいたが、その時のお母さんのお話にまた、感動しました。原口さんは、先天性であるがゆえに、小さい頃から、脳に対して言葉の音としての入力がないので、目の前にあるコップを、「コップ」という単語と結び付けることから教えねばならなかったという話や、廣瀬先生が国試勉強の指導に苦勞した中で、カタカナ表記の英語の理解が困難であったであろうという話をお聞きして、原口さんの並々ならぬ努力に、さらなる感動を覚えました。そして、今日（3/24）、嶋田先生から就職内定のうれしい知らせを受けました。支援室長と SG 担任の大変な役割を 5 年間果たされた嶋田先生、ST 専門家としての佐々木先生、国試や就職支援をしていただいた廣瀬先生、事務の坂元さんなど、多くの人々が、原口さんが有する潜在的な能力を最大限に発揮できるように支援を継続していただいたことに、心から感謝申し上げます。原口さん本人の努力もさることながら、彼女の卒業は、熊本大の組織力、チームプレイの成果であり、大変誇らしいことだと思います。関係者の皆様、本当にありがとうございました。



## 3月・4月の主な行事予定

3月3日(木)	防災訓練
4日(金)	センター利用(後期日程)入試:合格発表3月11日(金) 看護学科臨地実習合同会議
5日(土)	大学院一般選抜・社会人選抜(Ⅱ期)入試:合格発表3月11日(金)、後援会役員会
7日(月)	崇城大学FD講演会(大学間協定)
11日(金)	卒業式・修了式・卒業記念パーティー
15日(火)	アクティブラーニング研修会(講師:九州工業大学学習教育センター 宮浦崇准教授) 情報セキュリティ・個人情報保護委員会合同研修会
16日(水)	学校法人银杏学園 第3回理事会、第2回評議員会
17日(木)	学内研究助成・研究成果報告会(～18日)
22日(火)	第2回FDセミナー(講師:早稲田大学 梅永雄二教授) 第2回ハラスメント防止研修会
24日(木)	「ICT活用と著作権」講習会(講師:放送大学客員教授 福山平成大学副学長 尾崎史郎氏)
25日(金)	看護師・保健師・助産師国家試験合格発表
28日(月)	言語聴覚士国家試験合格発表
29日(火)	臨床検査技師・理学療法士・作業療法士国家試験合格発表
31日(木)	辞令交付式
4月1日(金)	新規採用者オリエンテーション、辞令交付式
2日(土)	入学式、後援会総会、実習認定式(看護学科3年次)
6日(水)	新入生歓迎会(学友会主催)
14日(木)	杏友会歓迎会(熊本ホテルキャッスル)
23日(土)	保健科学部4年次保護者会

## 卒業式・修了式

3月11日(金)に卒業式・修了式を開催し、学部生・大学院生・助産別科生の389名がこの日を迎えました。開式の前に、吹奏楽部と合唱部による演奏がありました。今回、聴覚障害を持った学生が無事に卒業式を迎えたこともあり、合唱部は手話を使いながらの合唱を披露し、心温まる式になりました。卒業生・修了生の皆さん、御卒業おめでとうございます！



## 認定修了式

2月26日(金)に認定看護師教育課程脳卒中リハビリテーション看護の修了式を執り行い、10名の方々が修了されました。おめでとうございます！



## 平成27年度防災訓練

本年の防災訓練は、3号館を対象として3月3日（木曜日）に実施しました。春休みということで学生の参加はありませんでしたが、中央消防署指導課2名、本学の防災設備をお願いしている九州ノーマ（株）1名の協力の下、3号館教職員65名、1号館事務職員35名が参加して、11:00の地震発生を合図に訓練が開始されました。今回は、地震で3号館4階の外階段が倒壊、その後2階男性更衣室からの出火というケースを想定した訓練でした。3号館地区隊と総務部本部隊との連携も良く、全員素早くグラウンドに避難し、11:30に訓練は無事終了しました。その後場所を会議室に変えて、中央消防署指導課、本学の本部隊員、3号館地区隊員、観察員をお願いした衛生委員の方々を交えて、反省会を行いました。活発な意見交換の中で今後の訓練に参考となる反省点も多く挙げられ、事務局として今後の訓練に活かしていきたいと思います。（文責：三牧総務課長）



## 利益相反

2月22日（月）に利益相反研修会を行いました。例年同様に本学の顧問弁護士である馬場啓氏（桜樹法律事務所）に説明していただき、当日は、教員82名、職員19名の合計101名の教職員が参加しました。大学における利益相反の考え方や、最近の事例を用いて利益相反について説明して下さいました。（文責：利益相反委員会事務局）



## 私の秘話ヒストリー

今回は言語聴覚学専攻の松原慶吾講師に投稿していただきました。

私は、熊本城マラソン2015・2016のフルマラソンに2年連続参加しました。今年は2年目の参加ということもあり、初参加の時と比べて、走ることに對する緊張や不安は少なかったです。しかし、マラソン前日が私の所属する言語聴覚学専攻の国家試験の次の日であったことから、明らかな関係はないものの「完走しなければ・・・」、という昨年にはなかった緊張と不安を抱えながらの参加となりました。結果はといえば、初志貫徹でどうにか完走に至りました。正直、何度も心が折れそうになりましたが、沿道の途切れることのない声援・地元の方々や子ども達の応援で元気をもらい、応援の大事さを身をもって感じました。

本学の学生達は実習や国家試験といった壁を乗り越えるまでに、心が折れそうになることを経験するかと思います。今回のマラソンでの経験を通し、学生の大学生活を完走するためのサポートは、実習・国家試験等に必要の専門的な知識を教授することはもちろんですが、全力で応援することも非常に重要であると、改めて考えさせられました。（文責：松原慶吾講師）

## 熊本保健科学大学同窓会連合第1回合同イベントを終えて

去る平成28年2月27日（土）に本大学同窓会連合の記念すべき第1回目の合同イベントを開催しました。内容については記念式典、講演会、懇親会を実施し、参加者は本学の理事長、学長をはじめ、多くの来賓、同窓生に来て頂いて約180名の参加者となりました。

また、この会の名称を当日の投票で決める企画を用意し、皆さんの協力で「銀杏（いちょう）会」と決定しました。これを機に3学科及び助産別科同窓会が協力と連携を密にして、本学及び社会へ貢献していきたいと思います。（文責：熊本保健科学大学同窓会連合会長 瀧口巖）



## 学術講演・セミナー

2月25日（木）に高知大学医学部附属病院次世代医療創造センター特任講師の田井麻美先生に「目の前の患者さんと将来の患者さんのために考えておくこと～研究の信頼性確保のために～」というテーマでご講演いただきました。



## アクティブ・ラーニング研修会

九州工業大学の宮浦崇先生を講師に迎え、3月15日（火）にアクティブ・ラーニング研修会を開催しました。大学教育改革推進プログラムの一環で、講師の宮浦先生は8月のFDセミナーに続いての御登壇です。今回は「アクティブ・ラーニングの思想と手法」をテーマに、意見交換やクリッカー操作を交えながら、教職員90名がアクティブ・ラーニングを考えました。

クリッカーは共通教育センター事務室で管理していますので御活用ください。（向井准教授）



## 集まれ！弁当男子・弁当女子

ごらん下さい。このおいしそうな“おにぎらず”。

昨年末、12月2日（水）に本学の3320実習室において熊本市北区主催の食育講習会で、調理実習が開かれました。若者の欠食や偏食などの生活改善が目的です。呼びかけに約25名の学生たちが集まりました。半分は男子学生です。メニューはのっぺ汁・即席漬け・フルーツヨーグルト和え、そして“おにぎらず”。男子学生が器用に野菜を刻み、美しく盛り付けし、豪快に食べておりました。これで、みんなも弁当男子・弁当女子。実習や試験のための体力もばっちりです！！先生たちもいかがですか？（文責：竹熊学科長）

